学校番号	3029

令和８年度　芸術〔音楽〕

教科	芸術	科目	(学)音楽探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歌唱（主に合唱）に一年間かけて取り組む。
・実技試験に加え、文化祭での発表を目標のひとつとする。
・文系選択者の中から、１年間（前・後期各 1.5 ユニットずつ）履修する。
　（一年次に美術・書道を選択していた場合も履修可能）

2　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して，生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに，感性を磨き，個性豊かな音楽の能力を高める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱の技能を身に付けている。 音楽を形づくっている要素を知覚し、感受しながら、楽曲や演奏を解釈し、価値を考えたりして、理解を深めている。	音楽を形づくっている要素を知覚し、感受しながら、歌唱、の音楽表現を工夫している。どのように演奏し、表現するかの意図をもっている。	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱の学習に主体的に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	歌唱	【歌唱】 発声法 合唱	a: 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱の技能を身に付けている。 音楽を形づくっている要素を知覚し、感受しながら、楽曲や演奏を解釈し、価値を考えたりして、理解を深めている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、感受しながら、歌唱、の音楽表現を工夫している。どのように演奏し、表現するかの意図をもっている。 c: 音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱の学習に主体的に取り組もうとしている。	演奏の聴取	演奏の聴取	活動の様子
後期	歌唱	【歌唱】 発声法 合唱	a: 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱の技能を身に付けている。 音楽を形づくっている要素を知覚し、感受しながら、楽曲や演奏を解釈し、価値を考えたりして、理解を深めている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、感受しながら、歌唱、の音楽表現を工夫している。どのように演奏し、表現するかの意図をもっている。 c: 音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱の学習に主体的に取り組もうとしている。	演奏の聴取	演奏の聴取	活動の様子

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度